

感謝を忘れず、今後に意欲

昭和32年に七尾市消防本部へ。

平成7年に七尾鹿島広域圏事務組合消防長として退職。

七尾鹿島広域圏事務組合の発足後「音楽隊」の結成に深く関わり、市内を中心に活動。台風で倒壊した家の下敷きになったおばあちゃんを、隊員と一緒に命がけで助け出したことが印象に残っている。現役時代は、「感謝・反省・ねぎらい」を忘れず、気持ちよく、笑顔で仕事ができるように常に心がけていた。

危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章 道田 重次さん (72歳) 古府町



災害時などに消防活動の後方支援ができるような体制を作りたい」と話す。

「今後は消防OBなどと協力し、災害時などに消防活動の後方支援ができるような体制を作りたい」と話す。

園児と職員の笑顔のために力注ぐ

ななおあいじ保育園長を務めるなど、40年間保育士として全

力投球。

あいじ保育園に来て、園児がすべて3歳未満児のため、子どもたちが何を言いたいのかわからずに苦労した。また、あいじ保育園が合併し、ななおあいじ保育園になった時、保育園の体制や方針を保護者に理解してもらうのが大変だった。

「子どもの感じていることや

思っていることをできるだけ理解してあげられるように、職員が働きやすい職場づくりに努めたい。自分を磨き心の豊かさを持つことが、働きやすい環境づくりにつながる」と話す。

危険業務従事者叙勲 瑞宝单光章 西島 憲さん (76歳) 能登島半浦町



昭和63年3月に警部補で退職。羽咋・津幡・輪島・穴水・七尾など金沢以北の勤務がほとんどだった。津幡警察署に在籍していた昭和35年頃、宇ノ気の繊維工場から糸が盗まれる事件が頻発していた。張り込み捜査をしていた時、犯人が現れ、金沢の警察署と協力し、映画のようなカーチェイスを繰り広げたことが思い出。体は元気なので、普段から歩くことを心がけ、今でも犯罪には目を光させている。「今後は今までの経験を活かし、地域のために貢献したい」と話す。

秋の叙勲 瑞宝单光章 三浦 行子さん (61歳) 能登島野崎町



「自然との共生」をテーマに、豊かな自然環境を活かし、創意工夫で、地域の活性化に取り組む。カワニナ（ホタルの餌）の飼育や小川の生態調査、吉田木タル遊び、そうま収穫祭、一宮川釣り大会など地域の特色を活かした幅広い活動を実施し、住民の参加率は高い。近隣の高階公民館とも毎年交流事業を行い、地域住民の融和に努めている。

「全ては地域住民の協力のおかげ。栄えある賞を受賞し、地域住民とともに喜びたい。これからも相馬の自然を活かした活動を続けていきたい」と島田館長は話す。

文部科学大臣表彰(優良公民館) 相馬公民館(島田利勝館長)

「自然との共生」が高く評価



平成20年度

七尾市農林漁業功労賞・ 地場産業奨励賞

去る11月23日(勤労感謝の日)七尾サンライフプラザにおいて、農林水産業をはじめ、本市の基幹産業と地場産業の振興に功績のあった方々への表彰式が行われました。(敬称略・順不同)

技能功労賞									
生野 康男	古川 孝作	田中 一昭	竹花 敬子	長澤 助則	松田 与一	田鶴浜町	建具職	農業(農産物直売)	漁業
中島町深浦	古府町	矢田新町	矢田新町	池崎町	田鶴浜町	船舶機関整備士			
地場産業奨励賞									
高田 石倉 山下 岩崎 政良	和子 弘子 茂 茂政	馬出町 石崎町 吉田町	仏壇仏具工芸職						
本府中町 工業 仮	仮	仮	仮						
松百町 船舶機関整備士	美容師	美容師	自動車整備士						



地場産業奨励賞を受賞した
松永一路さん



農林漁業功労賞を受賞した
生野康男さん

技能功労賞を受賞した
岩崎政良さん

市役所前の道路が振り替わります

12月17日に市役所前の道路が振り替わる予定です。通行する方、市営駐車場を利用する方、近隣の方には、一方通行や進入禁止などの規制がかかり、ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。(事情により日が変更になることもありますのであらかじめご了承ください。)
なお、振り替え後も周辺道路において工事を行ないますので、重ねてお願いします。

